

中部歯内療法学会 2022 第 16 回学術大会のご案内

テーマ：歯内療法で蘇れ！

日 時：2022 年 9 月 25 日（日）13：30～16：30
会 場：愛知県産業労働センター（ウイंकあいち）
JR 名古屋駅 徒歩 3 分 名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38
大 会 長：山下 保彦（中部歯内療法学会会長）
実行委員長：山口 正孝（中部歯内療法学会事務局長）

13：15 役員会，総会 13：30 受付開始
13：55 開会の辞：山下 保彦 会長

講 演 者：平井 順先生（川崎市開業）
演 題：歯内療法後の歯を長期保存するために
—歯内療法からその後の補綴処置への移行を考える—

14：00～15：00 前半
15：00～15：15 休憩
15：15～16：15 後半

抄録・略歴：

すべての歯科医療は咬合に始まり咬合に終わると言われているように、歯内療法の分野においても「歯内療法によって保存された歯は、人工物を冠せたり義歯を支える土台として、永く口のなかで機能しなければなりません。」と謳っています。この様に歯を長期保存させるためには咬合を抜きにはそれを可能にすることはできないと言っても過言ではありません。

咬合の基準は中心位であり、正しい咬合診査・診断・治療を行うには再現性のある生体と調和した中心位を基本に構築する必要があります。臨床における歯内療法からその後の補綴処置への移行について、私のルーティンを述べたいと思います。

略歴

日本大学歯学部卒業
歯学博士（日本大学 第 4146 号）
佐藤賞受賞（日本大学歯学部創立者賞）
日本大学客員教授
明海大学臨床教授

所属学会

国際歯科学士会日本部会（ICD）理事
米国歯内療法学会（AAE）アクティブメンバー
米国歯周病学会会員（AAP）
日本顎咬合学会認定審議会担当常任理事・指導医
日本歯内療法学会代議員・専門医・指導医

16：15～16：30 質疑・応答
16：30 閉会の辞